

オープンハウスグループにおける 障がい者雇用



- ・会社概要
- ・障がい者雇用の現在地
- 雇用状況推移
- ・在籍者の内訳
- ・雇用拠点
- ・業務概要
- ・採用実績

- ・私たちのミッション
- ・組織体制
- ・組織の考え
- ・キャリアプランイメージ
- ・主な取り組み
- APPENDIX

1. 会社概要



OPEN HOUSE GROUP

創業 1997年9月 (東証プライム上場)

代表取締役社長 荒井 正昭 代表者

従業員数 (連結) 4,435名(2023年3月末時点)

主要事業 戸建事業・マンション事業・収益不動産事業・米国事業 他

2. グループ障がい者雇用の現在地



2021年4月 グループ算定特例の認定を取得

現状のグループ適用範囲

(株)オープンハウスグループ (株)オープンハウス

(株)オープンハウス・ディベロップメント (株)オープンハウス・アーキテクト

(株)プレサンスコーポレーション (株)オープンハウス・リアルエステート (株)オープンハウス・プロパティマネジメント

(株)ホーク・ワン (株)アイビーネット (株)プラスディー (株)群馬プロバスケットボールコミッション

(株)オープンハウス群馬 (株)オープンハウス不動産投資顧問 (株)おうちリンク

14社 算出対象グループ従業員に対し、約110名 の障がい者が活躍 うち、約90名(+健常者6名)が オペレーションセンター において勤務

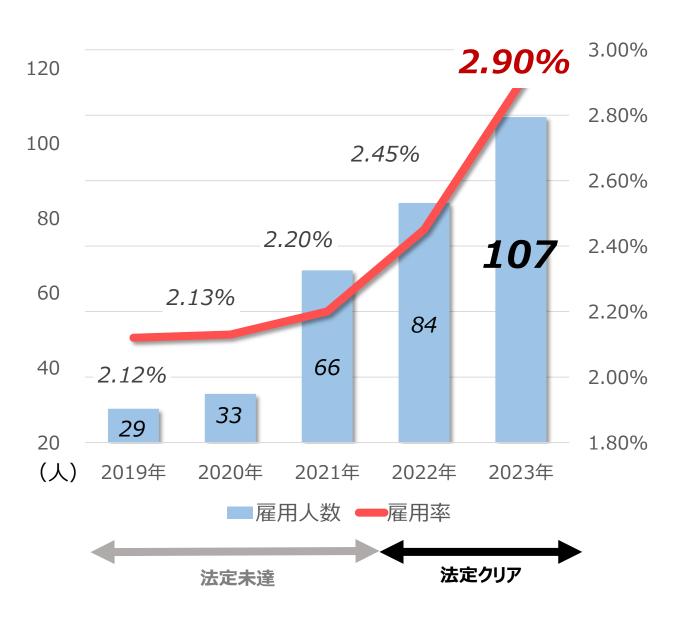


グループ障がい者雇用率 2.90%

※2023年6月1日現在

5. 障がい者雇用状況の推移





グループの事業拡大/売上拡大とともに在籍人数が増加 さらに、グループとしての働き方改革・生産性改善への 取組により、オペレーションセンターへの業務依頼も増加

→→ グループとして障がい者雇用を強化

当初は、外部企業への委託による サテライトオフィス運営を主とした障がい者雇用を 行っていたが、2022年6月より 完全自社採用・完全自社オペレーション化



知的障がい 約2%

身体障がい約29%

精神・発達障がい約69%

ASD・ADHD・統合失調・双極性・うつ・チック・強迫性ほか

聴覚・視覚 肢体(上肢/下肢ほか) 内部(腎・心臓・免疫ほか) ※車椅子就業5名

精神障がい者の比率が高い

勤怠不安定、休職者についても一定頻度で発生 一方、3年以内に入社したメンバーの、1年後定着率は

94.9% と非常に高く、離職者は少ない

※2023年6月1日時点

在籍メンバー平均年齢 : 35.8歳

在籍メンバー男女比 : 女性33:男性67



以下3拠点で、「オペレーションセンター」を展開し、グループ内事務業務を移管対応

【八王子オフィス】

キャパ50名 (約40名)

住 所:八王子市旭町10-3 安嶋中央ビル9階 アクセス:JR中央線「八王子」駅より徒歩1分





【横浜オフィス】

キャパ70名 (約30名)

住 所:横浜市西区みなとみらい3-6-1 みなとみらいセンタービル8階

アクセス: みなとみらい線「みなとみらい」駅直通





2023年9月拡張移転完了

【柏オフィス】

キャパ30名 (約25名)

住 所:柏市柏4-5-10 サンプラザビル5階 アクセス:JR常磐線「柏」駅より徒歩4分





8. 業務概要



既存対応業務 概要

部署名	移管業務名
営業部門	・物件登録・謄本取得・決済後システム入力・支払依頼業務・固定資産税登録業務 ・マンション用地物件登録・反響対応・地歴、謄本、ボーリング取得、反社チェック ・収益物件登録・名刺登録・賃貸図面作成 ・重説確認 ・大工図面作成・ラミネート・契約書・入場者名簿・確認済証・キーボックス入力・物件地図・公共料金入力・不動産取得税・産廃収集・事業場コード登録・地盤格納・公共料金集計・物件確認・周辺画像・現地写真獲得/加工・撮影画像チェック ・新築届申請・契約情報 ・営業関連データ登録 ・図面データ化
間接部門	 ・年末調整(11月~12月)・住民税特別徴収対応(6月)・定期健康診断(10月~3月) ・反社チェック業務・契約書PDF化 ・経費精算 ・持株会 ・車両チェック

上記を一例に、約60業務(営業部門・間接部門)を、オペレーションセンター3拠点で対応中ラミネート・契約書PDF化の簡易業務から、CADを使った図面作成など専門性の高い業務まで幅広く対応



2022年3月 ~ 2022年9月	20名
2022年10月 ~ 2023年9月	25名 ※1

※1 ハローワークや就労移行支援事業所との連携による企業説明会・見学会をきっかけとし、23名採用 有償エージェント等の媒体利用により、2名採用

今後の法定雇用率2.5%~2.7%への上昇を見据え 目標雇用率3.0%とした積極採用を継続

現状は中途採用のみだが、今後は新卒採用についても準備中



採用/雇用強化

- ・法定雇用率の達成は当然に、障がい者雇用においても業界日本一を目指す
- ・特別扱いをしない合理的配慮
- ・サポート体制の強化、エンゲージメント向上

個の成長(業務レベル向上)

・業務精度、生産性の向上 グループ内の"戦力"として働き方改革への貢献





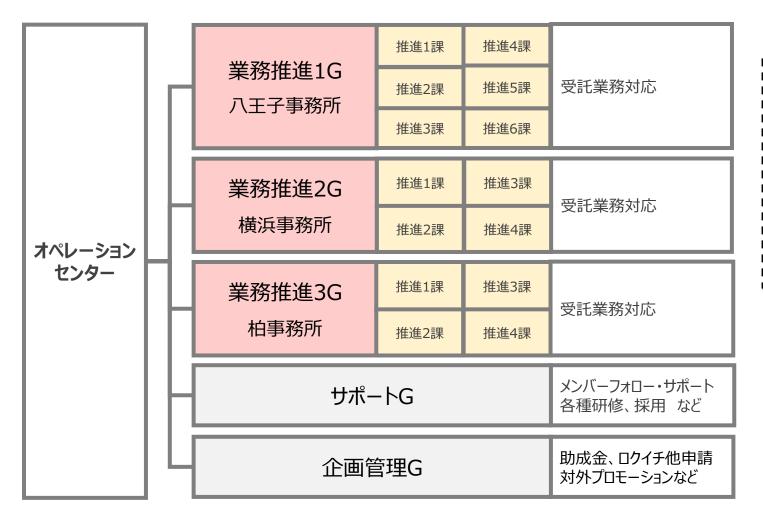
「企業価値向上」 への貢献

外部露出強化

・コーポレートサイトへの露出、外部組織/自治体との連携強化企業としての障がい者雇用への取組をアピール

11. 組織体制





役職者内訳

部長	G長	課責任者
暗がい老		
P早がV1日	3	14
健常者 1	2	

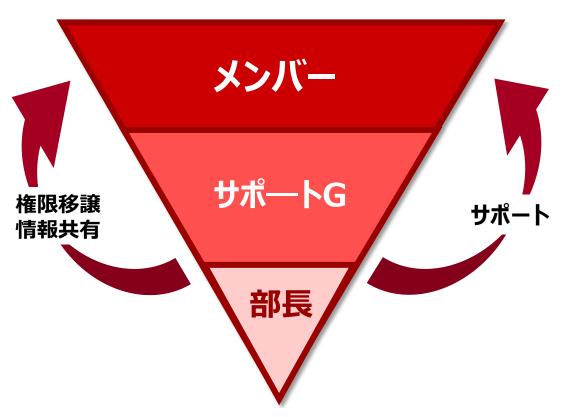
3G長・14課MGR (組織内役職の約85%) を 障がいのあるメンバーが担う

※組織内 全5G/14課中

12. 組織の考え



組織の急拡大に合わせて変化

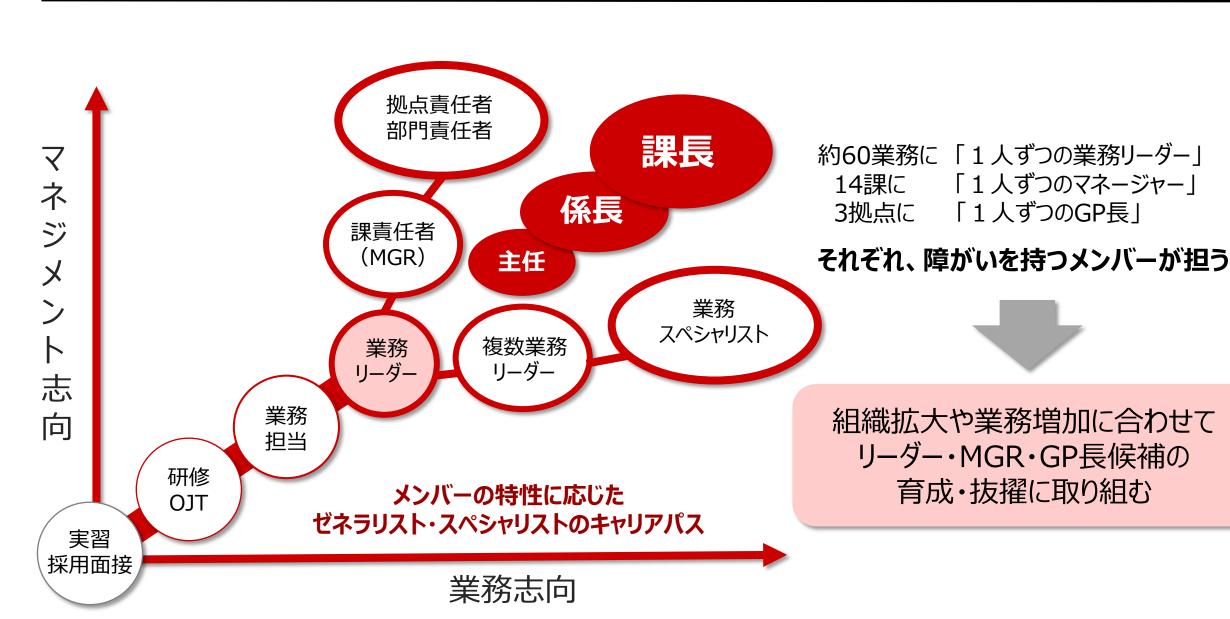


上位役職者からの指示・命令に頼ることなく 自走可能な組織を目指す

- ・ 権限移譲を強化 →既存メンバーの役職登用
- ・メンバー主導MTGの推進
- ・ 各種ツールによる心理的安全性の確保 →継続的な組織診断・意見箱
- ・ 部内情報の積極的な開示
- 当事者意識醸成(積極的正社員登用)

13. キャリアプラン イメージ





14. 主な取組 勤怠安定への取組 / 制度



・年間休日125日(+有給休暇の取得促進)

長期就業につながるようワーク・ライフ・バランスの維持のために、安定した休日の日数設定

- ・障がいに配慮した時短勤務(6時間勤務~)
- 入社時に不安を感じる方や、休職後の復職の際に利用できるよう部署独自に設定
- ・特別休暇(半日/月) ※有給扱 部署独自制度として、障がい者手帳に伴う定期通院について取得可
- ・LDH休暇(生理休暇)制度(1日/月)※有給扱 グループ全社にて、2022年10月以降女性活躍のための制度として設定
- ・1日10分×3回の小休憩部署独自制度として、昼休憩とは別に10分3回の小休憩1)11:00 2)15:00 3)16:30















・株式会社オープンハウス 障がい者採用サイト https://recruit.openhouse-group.com/career_specialist/diversity/



・株式会社オープンハウスグループ。サステナビリティサイト(ダイバーシティ)

https://openhouse-group.co.jp/sustainability/social/diversity/

